



平成30年6月6日
神戸地方気象台

大阪管区気象台は、「近畿地方は梅雨入りしたと見られます。」
と発表しました。

(本文)

近畿地方では、今日(6月6日)は本州の南岸に停滞する前線の影響で広い範囲で雨が降っています。向こう一週間も、前線や湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多いでしょう。

このため、近畿地方は、6月6日ごろに梅雨入りしたと見られます。

(参考事項)

近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月7日ごろ	7月21日ごろ
昨年	: 6月20日ごろ	7月13日ごろ

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関するお知らせは、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日に変更となる場合があります。

本件に関する問合せ先

神戸地方気象台 観測予報管理官室 電話：078-222-8915
防災管理官室 電話：078-222-8907